

神奈川県工業会 会報

令和7年1月23日



謹賀新年

会長、関係行政機関長の年頭挨拶

- | | |
|---------------|--------|
| ・ 神奈川県工業会会長 | 桐ヶ谷 修幸 |
| ・ 横浜市長 | 山中 竹春 |
| ・ 神奈川県区長 | 鈴木 茂久 |
| ・ 神奈川県警察署長 | 久保田 剛 |
| ・ 神奈川県消防署長 | 松崎 賢二 |
| ・ 横浜北労働基準監督署長 | 疋崎 雅夫 |

新規入会企業のご紹介

神奈川県工業会活動報告





年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。また、旧年中は会員の皆様方にご理解とご高配を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界情勢が不安定の中、世界経済はインフレ沈静化、貿易持ち直しなどを背景に、底堅い成長を維持してきましたが世界経済の先行きは、第二次トランプ政権の政策に大きく左右されることと思われまます。

日本経済は、緩やかに持ち直しており、先行きは内需を中心に底堅い成長が続くと予測されておりますが、これには高めの賃上げが必要と認識されております。

そんな中、7月にはパリオリンピックが開催され日本は金 20、銀 12、銅 13、合計 45 個のメダルを獲得、アメリカ・中国に続き金メダル取得数世界 3 位と大いに盛り上げてくれました。一時は日本がスポーツの世界で体格も技術も劣っていると言われていた時期もありましたが、今やあらゆる分野で活躍しているのを見ると、われわれ産業界もスポーツ界を見習い、以前のように強い日本を取り戻そうではありませんか。

また、10月1日には石破内閣が誕生し、そして戦後最短となる 8 日後

に衆院解散を行い 10 月 27 日に投開票が行われました。自公が過半数を割る結果となりましたが、我々の顧問議員である中西けんじ議員は見事当選されました。これからの活躍そして我々の要望を届けていただけることを大いに期待しましょう。

10 月 25 日に横浜市工業連合会では令和 7 年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書を横浜市長の山中市長に手交いたしました。その中には我々神奈川区における要望が含まれており国道 1 号線（新子安地区）の都市計画道路の計画中止、横浜港のふ頭の整備では横浜ノースドックの返還、横浜市中央卸売市場、高島水際線公園、神奈川区「浜通り」での賑わい創出による経済の活性化等が記載されています。

我々の原点である京浜工業地帯、業容の変化に対応しつつ活気ある京浜工業地帯の発展に向け、製造業の積極的な誘致の実現を願っております。

1946 年に京浜工業地帯の一角を担う神奈川区で「ものづくり」の企業が 70 社ほど集まりスタートした神奈川工業会は、今では様々な業種が集まり会を運営しております。

「会員同士の力を合わせてお互いが繁栄し、地域社会の発展に寄与していく」の当初の方針を変わりなく受け継ぎ、楽しく、やりがいのある会の運営を行っていきたくと思います。

今年も引き続き活発な委員会活動を行いますので、多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

本年が会員の皆様にとって良き一年でありますよう、ご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

神奈川工業会

会長 桐ヶ谷修幸



令和7年の年頭にあって

あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

令和7年は、市民の皆様の安全・安心で心豊かな生活の実現、横浜の持続的な成長・発展に向けて、取組を一層加速させてまいります。

中学3年生までの小児医療費無償化や出産費用の独自助成に続き、子育て世代のゆとりの創出や、来年4月からの中学校での全員給食開始に向けた準備など、「子育てしたいまち」に向けた取組を更に前進させてまいります。また、医療・福祉や地域交通の充実、防犯対策、社会経済情勢に対応した支援にも取り組み、あらゆる世代の市民・事業者の皆様をしっかりとお支えしていきます。

昨年元日に発生した能登半島地震から1年。いつ起きてもおかしくない大規模地震から市民の皆様のお命と暮らしを守るため、これまでの防災戦略を「市民目線」で抜本的に見直し、発災前

からの備えの強化や本市初の広域防災拠点の整備など、地震防災対策を大幅に強化し、「災害に強靱なまち」にしていきます。

国内外の人を惹きつけるため、国内随一の美しい水際線を世界に誇る観光資源に磨き上げるとともに、公共空間の活用や民間企業との連携などにより、横浜ならではの魅力あるまちづくりを進め、賑わいを生み出していきます。

気候変動が急速に進む中、横浜のかけがえない環境を将来世代に引き継ぐためには、一人ひとりが、地球環境や自然・植物と共生する意識を持ち、行動していくことが鍵となります。

2年後には、環境と共生し、皆様と共につくる「環共」がテーマの国際博覧会「GREEN×EXPO 2027」を横浜・上瀬谷で開催します。博覧会の成功とその先の持続可能な社会の実現に向け、環境に配慮したライフスタイルや、企業価値を高める脱炭素経営の後押しなど「地球にも人にもやさしいまち」に向けた取組を強力に推進していきます。

今年も、市民・事業者の皆様の「声」を大切にすることを第一に、誰もが「住みたい、住み続けたい」と思えるまちの実現に向け、全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

横浜市長 山中 竹春



年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり、神奈川工業会の皆様方に、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年4月の区長就任から、神奈川工業会の皆様をはじめ、商工関連団体や商店街、また自治会町内会など地域の方々とお会いしお話を伺う中で、多くの方の支えでまちづくりが成り立っていると実感しています。

神奈川工業会の皆様には、日頃より、横浜型地域貢献企業として、地域を意識した経営や社会的事業に取り組んでいただくほか、地域清掃や防犯パトロールに御協力いただくなど、市政及び区政に幅広く御貢献をいただいております。

昨年9月には、神奈川工業会と横浜信用金庫、神奈川県役所との

三者による鼎談を行い、「神奈川区の未来」について、意見交換いたしました。

神奈川工業会の皆様は、行政の良きパートナーとしてとても心強く感じております。引き続き、変わらぬ御協力をお願い申し上げます。

神奈川工業会は令和8年に80周年、神奈川区は令和9年に区政100周年を迎えることから、節目に向け、まちづくりや、防災、脱炭素、社会福祉など、様々な分野において、連携をさらに深めていきたいと考えております。

「笑顔でつながる神奈川区」の通り、区民や事業者の皆様、様々な団体や関係機関の思いや力をつなげ、神奈川区のさらなる発展と活性化を図ってまいります。

令和7年が皆様方にとって更なる飛躍の年になることを願うとともに、神奈川工業会の益々の御発展を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

神奈川区長

鈴木 茂久



年頭のご挨拶

神奈川工業会の皆様、健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

皆様には平素から警察業務各般にわたるご理解、ご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

貴会は、戦後間もない昭和21年4月にもものづくり企業が集まり設立された歴史と伝統のある会で、これまで地域社会の発展に大きく寄与していただいたと承知しております。

貴会のサイトを拝見しますと、トップページに「神奈川区がキーワード」と掲載されており、昨年9月には桐ヶ谷会長が鈴木神奈川区長と「神奈川区の明るい未来に向けて」を対談されるなど、地域貢献の精神は脈々と息づいていると感じ入ります。

私共、神奈川警察署員も治安という側面から神奈川区の安全安心の担い手としての決意を新たにすところではありますが、治安情勢を顧みま

すと昨年は、闇バイト応募者を実行犯として強盗などを敢行する「匿名・流動型犯罪グループ」による凶悪事件が相次ぎました。

また、発生が高止まりしている特殊詐欺の他、SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺が台頭し、区内での被害総額は約8億円に上るなど、「匿名・流動型犯罪グループ」の壊滅に向けた実態解明、検挙が喫緊の治安課題となっております。

これらの課題に対し、署を挙げた抑止と検挙の両輪での警察活動を展開し、「神奈川区民」の体感治安の向上に努めてまいる所存ですが、地域社会の発展と地域の治安維持は密接に関係、関連するものと存じます。神奈川区を地盤に80年間という長きにわたり人と人の繋がり、企業間交流を大切に育てられ地元を良く知る貴会の皆様だからこそその治安上のご意見やご助言を頂戴できれば幸いです。

これからも皆様からのお力添えをいただきながら、この神奈川区に所縁のある方々が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて署員一丸となって取り組んで参ります。

結びに、貴会のさらなる発展、会員各社様の一層のご隆盛、皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

神奈川警察署
署長 久保田剛



年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の輝かしい新春を迎え、会員の皆様をはじめ、神奈川工業会関係者の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、平素から消防行政の円滑な推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、神奈川県や横浜市におきましては、救急車の要請が多い年となりましたが、お陰様で大きな災害のない1年となりました。しかし、全国に目を向けると元日に石川県能登半島を震源とする最大震度7の地震が発生し、さらには5月以降の大雨や台風などにより、全国各地で尊い人命と貴重な財産が失われました。

ここ数年、[南海トラフ地震]や[首都直下地震]など、巨大地震発生の切迫性とその備えの有効性を様々な機関等が何度も引き続き訴えております。そうした中、8月には宮崎県日向灘を震源とする最大震度6弱の地震発生に伴い、気象庁

は、その後一週間程度、平時よりも後発地震の発生する可能性が高まったとして、[南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)]を初めて発表しました。

NHK防災は、この[南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)]の発表によって「自治体や企業では対応が分かれ、混乱も生じました。日頃からの地震への備えを確認するよう呼びかけたものの、具体的な行動に移した人は多くはありませんでした。」と報じていました。

繰り返しますが、近年は地震、大雨及び台風などの自然災害が頻発し、被害が甚大化しております。そのため、具体的な準備をしていない皆さんがいらしたら、今年こそは必要な備えを行っていただければと思います。

神奈川県消防署としましても、安全で安心な神奈川県の実現に向けて、自然災害はもとより、あらゆる災害や増大する救急需要に適切に対応するための消防力の強化と地域防災力の向上に取り組んでまいります。

結びに、皆様のご健勝と、何よりも本年が災害のない平穏で幸多き1年であることを祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

神奈川県消防署

署長 松崎賢二



年頭のご挨拶

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

神奈川県工業会及び会員の皆様には、平素より当署の行政運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、様々な情勢に不透明感がみられる中、人手不足や物価高騰、実質賃金の低迷など、労働を取り巻く環境は必ずしも良いと言えない状況と思われまます。こうした中ですが、「安全で健康に働くことのできる職場づくり」が図られるよう取り組んでまいります。

特に、過重な業務が原因で発症した脳・心臓疾患に係る労災請求件数及び仕事による強いストレスが原因で発症した精神障害に係る労災請求件数ともに昨年度より大幅に増加しているところであり、長時間労働の抑制のための取組やストレスチェック等のメンタルヘルス対策に係る取組などを重点に進めてまいります。

また、時間外労働の上限規制が建

設業や自動車運転者にも適用されましたが、これらの長時間労働の課題解決には、発注者、荷主等の協力が必要となることから、今後とも積極的に要請を実施してまいります。

管内の新型コロナウイルス感染症を除く労働災害の死傷者数は、近年増加傾向が続いております。このような状況も踏まえ、当署では令和5年度を初年度とする第14次労働災害防止計画を策定し、事業者による災害防止の各種取組状況に関する目標を「アウトプット指標」と定めて推進しています。「アウトプット指標」の例ですが、「転倒災害対策（ハード・ソフト両面からの対策）に取り組む事業場の割合を50%以上とする」、「エイジフレンドリーガイドラインに基づく高年齢労働者の安全衛生確保の取組を複数実施する事業場の割合を50%以上とする」などを定めています。

これらをはじめとする重点施策につきましましては、皆様方にご理解をいただきながら進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

本年が、神奈川県工業会及び会員の皆様にとって更に素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

横浜北労働基準監督署

署長 疍崎雅夫

新規入会企業紹介

社名：株式会社上柳組

氏名：代表取締役 上柳 茂

所在地：横浜市鶴見区鶴見中央 3-3-41-405

T E L : 045-504-3855 F A X : 045-504-3855

U R L : www.kamiyanagi.co.jp/



2024年5月よりお仲間に加えて頂きました、何卒よろしくお願い申し上げます。

水上工事を生業としておりまして、株式会社東京エンジニアリングの小林会長、港興業株式会社の青木会長には大変お世話になっております。

実は、2011年3月まで在籍させて頂いておりましたので、出戻りでございます。

退会直後に東日本大震災があり、震災復興でしばらく東北にてお手伝いをさせて頂いたのち戻って参りましたが、設備や営業面でなかなか元通りという訳にもいかず、大

分苦勞を致しました。

周りの皆様のご助力を頂きながらなんとか生きながらえております。当会においても以前のお知り合いはほとんどいらっしゃらないので、一から勉強と精進を重ねてまいりたいと思います、ご指導のほど何卒よろしくお願い致します。

余談で一部の方はご存じかと思いますが、上柳といえばゴルフ、ということのようです。適当に遊んでいただけたら幸甚でございます。

社名：株式会社きよらエデュケーション

氏名：代表取締役 荻野 桂

所在地：横浜市港北区大倉山 3-42-13-202

T E L : 045-544-0602 F A X : 045-544-0602



この度神奈川工業会に入会させていただきました、株式会社きよらエデュケーション代表取締役 荻野桂と申します。

弊社は、【学童保育・学習教室事業】と【会社サポート事業】を行っている会社です。

【学童保育・学習教室事業】では、民間学童保育教室と学習教室を港北区で営んでおります。

【会社サポート事業】では、「社内でなかなか進まなかった諸業務のサポート」や「会社の未来を一緒に創る伴走」により、会社が大きく発展するお手伝いをさせていただいて

おります。

「人材の採用・定着・育成」「業務の棚卸しと課題分析」「社内の仕組み化・効率化」「新規事業立ち上げサポート」「新規顧客開拓サポート」「報・連・相研修」「Google ビジネスプロフィール運用」「チラシ・社内報・ニュースレター・資料等作成」などを行っております。

起業して10年程の会社ですので、神奈川工業会の皆様から様々なことを学ばせていただきたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

新規入会企業紹介

社名：有限会社 呉竹鮎
氏名：取締役 土屋 まつ代
所在地：横浜市神奈川区大口通 129-8
TEL：045-401-8726



この度、神奈川工業会に入会させていただきました有限会社呉竹鮎です。

弊社は寿司店を営んでおり、昨年には創業50年を迎えることができました。

毎日横浜市中央卸売り市場でこだわりのネタを仕入れ、地元のみならず、地方からも足を運んでくださる多くのお客様にお支えいただいております。

店舗は1階のカウンター席とテーブル席に加え、2階と3階に宴会場のご用意がございます。2階は45席、3階は25席とそれぞれシーンに合わせてご利用いただけます。

宴会場ではゆったりとおくつろぎいただき、1階では熟練の板前がカウンター越しにお客様を丁寧におもてなしいたします。

板前が厳選した季節に合わせたお酒、お造りや天ぷら、店内の生簀から取り出した貝や魚のお刺身もごございます。

また、地域行事にも積極的に参加しており、義理と人情を何よりも大切にしていた先代に倣って、今後もより一層地元の発展に貢献していきたいと思っております。

よろしく願いいたします。

社名：司法書士法人 KSC
氏名：社員 小松祐介
所在地：横浜市神奈川区沢渡3番地1東興ビル501
TEL：045-624-8498 FAX：045-624-8499
URL: <https://koma.life/>



2024年7月に神奈川工業会に入会させて頂きました司法書士法人 KSC の小松と申します。

私は、2022年10月に司法書士として個人事務所を開設し、翌2023年10月に法人化し当法人を設立致しました。

主な業務としては、不動産登記を始めとして、相続手続き相続対策に特化した事務所となりますが、法律に関することなら基本的に何でも相談をお受けしております。

普段、異業種・経営者の方々とは接点がないため、株式会社 SEEK の荒木様からご紹介頂き入会をさせて頂きました。

様々な業種の経営者の方にお会い出来ることを非常に楽しみにしております。

私自身、経営者としてはまだまだ分からないことが多々ありますので、色々と教えて頂ければ幸いです。

どうぞよろしくお願い致します。

新規入会企業紹介

- 社名:株式会社ワイズラボ
- 氏名:代表取締役 豊 純光
- 所在地:横浜市神奈川区子安通 3-347-16-215
- TEL:045-594-8759 FAX:045-594-8760
- URL:<https://wiselabo-yokohama.com/>



「未来を先読み、リスクに先回り」をモットーに、お客様一人ひとりのライフプランや事業規模に合わせた最適な保険プランをご提案しています。事故や病気、業務災害など、さまざまなリスクからお客様を守ります。ワイズラボは、単に保険商品を販売するだけでなく、お客様の安心をコンサルティングします。経営に関わる心配ごと何でもご

相談ください。

- ・ 損害保険、生命保険選びに不安を感じている人
 - ・ 地元の保険代理店を探している人
 - ・ 専門性の高い保険相談を求めている人
- ぜひお声がけください。どうぞよろしくお願いたします。

その他の新規入会企業

(五十音順)

企業名	代表者	住所	電話番号
(有)旭総合メンテナンス	岡田 公一	港北区鳥山町 1225 番地	045-470-2552
(株)山陽紙業	塩貝 圭	神奈川区西寺尾 2-8-18	045-432-7131
(有)鈴木工業	鈴木 裕一	鶴見区北寺尾 1-11-33	045-571-2080
住友生命保険横浜支社旭花支部	土生 陽子	西区北幸 1-11-15	045-534-7185
林電気(株)	林 直宏	神奈川区浦島町 367	045-441-3276
横浜ハブマリン(株)	加山 真吾	神奈川区子安通 1-92	045-461-1684

神奈川工業会 令和6年 活動報告

【令和6年賀詞交歓会】

1月18日にホテルプラムで開催し、新年を寿ぐとともに、新入会員企業の紹介も行うなど、終始活気ある中での歓談となりました。



【説明会・セミナー】

横浜市経済局による令和6年度の経済局関連の予算説明会や、非営利法人YUVECによる職業紹介事業説明、横浜市と包括連携協定を結んでいる損保ジャパンによるBCPセミナーを開催しました。



【令和6年度総会】

6月19日に総会を開催し、令和5年度決算、80周年に向けた積立て、令和5年度の予算案の承認等を行うとともに、懇親会も開催しました。



【三者懇談】

「神奈川区の未来」について神奈川区役所、横浜信用金庫、神奈川工業会による鼎談を行いました。今後の地域貢献のための連携を、さらに深めていくことについて意見を交わしました。



【ゴルフ大会】

恒例のゴルフ大会を5月と12月に磯子カンツリークラブで開催しました。好天に恵まれ、絶好のゴルフ日和に、参加者も素晴らしいコースを満喫することができました。



【従業員も交えた交流会】

10月に「秋風と焼肉の夕べ」と称し、バーベキューパーティーを開催しました。会員企業の従業員も交え約70名が参加し、恒例の大抽選会では拍手と歓声に包まれ、大いに盛り上がった会となりました。

